

えにしだ基金から寄附について

- 1 えにしだ基金は、本年6月に茅ヶ崎こころの劇場実行委員会に助成金を支出しましたが、それに続き本年8月に、自立援助ホーム 湘南つばさの家に10万円を寄附致しました。自立援助ホームとは、義務教育終了後15歳から20歳までの家庭がない児童や、家庭にいない児童が入所して、自立を目指す施設です。

10万円は、(1)お米2箇月分(1箇月に50キロほど消費)、(2)居室カーペット2部屋分張り替え(9年間使用してきたものを張り替えた)、(3)金沢旅行費用の一部に充当(毎年、山中湖に旅行していたが、飛行機に乗ったことがない児童がほとんどだったので、良い経験と思い、今年は金沢に行ったとのこと)に利用させて頂いたとのことです。



- 2 なお湘南つばさの家では、次の物について中古品でもよいのでご寄付頂けると有難いとのことでした。

- ・ソファ (幅140センチ位まで、2.5人掛けを2台)
- ・カーペット (215センチ×265センチ)
- ・本棚、カラーボックス、衣装ケース (収納ケース、高さが低いもの)

- 3 なお、長期社会奉仕プロジェクトチームは、児童養護施設である白十字会林間学校にも、問合せを致しました。児童養護施設は、保護者のない児童、虐待されている児童など、環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設です。

白十字会林間学校からは、入所している子供達から希望を募った結果、次のような物品についてご寄付頂けると有難いとのことでした。安全に使える物であれば中古品でも良いとの事です。

- ①野球(男子)とソフトボール(女子)のユニフォーム 各15着(現在、15年間使用してきたユニフォームを着用中。公式試合、練習試合で着用する。サイズが合わないものを着用している児童も多いとのこと。ベンチに入れるのが15人なので。)
- ②野球とソフトボールの各ビヨンドバット
- ③各寮(6寮)に電子キーボード(子供達は、性別・年齢別に6つの寮で生活しています。電子キーボードで音楽を楽しみたいとのことです)
- ④各寮に子ども用パソコン
- ⑤貸し出し用自転車 数台(子供達が外出する際に使用する物)
- ⑥各寮にホットプレート(子供達が集まり、お好み焼きを焼いたりする時に使用)
- ⑦雨天時に室内で遊べるもの